屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事	業	の	概	要	病院(ボイラー用の燃料を貯蔵する)																
タラン		達 -		延焼のお ² ひあるタ		鉄館	カコ	ン!	リ	_	۲			床		П	ンク	, IJ	-		
ク	カー ³ 帯 <u></u>	±.	その	他の	壁	鉄角	カコ	ン	リ	_	۲		出	入	П		定防 しき		设備 高さ 2	Ос	m)
用注		坖			根	鉄板					その他										
タン	ンクリ	専用	·部に 室を	階	数						設	置階				建	築面	積			m²
			の建 構 造	建	築物	カ の	構	造	概要	更											
タン・	形			状		縦置円筒型						常)	加	圧((kPa)	
	寸	7				内容高さ		-	00mm 00 mm				容		量		容積 請容	•	10. 4 9. 5	k I k I	
	材質、板厚				SS	3 4 0	0 (庭	板			側板	6	•	屋根	板	4 m				
クの			-	t at a			種			別				数					又は作	動圧	· ·
構造・設備	通 		気	管		無	弁通	(気)	管					1			5	0			mm kPa
							種			別				数			作	i	動	圧	
	安	全	装	置																	kРа
	液	量 夛	表 示 装	支置	フロ	3 —	トゴ	液	面計	ŀ			引装	火 防	〕 止 置			有)	無	
注	入	П	の位	置	タ:	ンク	室の	北	則外	屋	ŧ			人口 (妾地智				有		無	
ポ	ンプ	設(備の棚	既要	電	助ポ	ンフ	<i>2</i> ;	基(安	全堆	曽防爆)								
採光、照明設備					電灯	J 2 1	(T	(安:	全堆	帥	爆)			ā、 i ひ設(- 1	電動	ファ	ァン	1基		
配				管		S	G P	, ;	弁は	鈇	鋼										
消	少	ς	設	備		第4 第5							警幸	银設(備	加	入冒	話			
工住	事 <i></i>		· 負 氏	者 名		マホワ マネマ						t O	0	00		電	話	00	00-00)—OC	000

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 - 2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。